

DSP5D Editor for Win

主なアップデート内容

Editor V2.2.5 /Win

新機能

- Windows 7 に対応

Windows 7 で使用する際の既知の問題

- 画面の DPI 設定を 125%にすると、画面のスクロールバーが若干ずれるページがあります。

修正した不具合

- インプットパッチライブラリーとアウトプットパッチライブラリーで、同じ GEQ モジュールを挿入するライブラリーをリコールするなどして、挿入アウトに同じポートを同時にパッチしようとする、画面表示と信号処理が一致しなくなる不具合を修正しました。

Editor V2.2.4 /Win

修正した不具合

- メニューバー操作でフリーズした場合に、デスクトップをクリックするなどの操作で正常な状態に復帰できるように修正しました。メニューが表示されると同時にカーソルをタイトルバーに移動したり、メニューを表示させた状態でマウスを左右に何度も動かすと、お使いのコンピューターや OS によってはまれにエディターがフリーズする場合があります。

Editor V2.2.3 /Win

修正した不具合

- DSP5D ファームウェア V1.23 へのアップデートに対応しました。

Editor V2.2.2 /Win

変更点

- DSP5D Editor が DSP5D 本体ファームウェア V1.22 へのアップデートに対応しました。

修正した不具合

- いくつかのエディットボックスで、値を直接入力しようとしたときの不具合を修正しました。

Editor V2.2.0 /Win

変更点

- DSP5D Editor が DSP5D 本体ファームウェア V1.20 へのアップデートに対応しました。
- Mac OS X 10.5 Leopard に対応しました。
- Mac 版 Studio Manager V2.2.1 に対応しました。ただし Intel Mac をご使用の場合は、Rosetta 上で Studio Manager を実行する必要があります。

修正した不具合

- カスケード接続が有効な場合に、Synchronization ウィンドウで[PC->Console]が選択できてしまうことがある不具合を修正しました。
- カスケード接続が有効な場合に、シーンを編集しても、Edit マーク(「.」)が表示されなかったりシーンストア時にライブラリーが正しくストアされないことがある不具合を修正しました。
- 内蔵エフェクトに使用されている GEQ モジュールが選択されている場合に、Output EQ ライブラリーをストア/リコールできない不具合を修正しました。

Editor V2.1.1 /Win

変更点

- DSP5D Editor が DSP5D 本体ファームウェア V1.11 へのアップデートに対応しました。

修正した不具合

- Effect Editor ウィンドウで、アウトプットパッチがアンドゥできるようになっていた不具合を修正しました。

- 本体の SECURITY 画面で INPUT PATCH または INPUT CH ON/OFF がロックされている場合、Ch Move 機能を使用できないように修正しました。
- PM5DV2 Editor の User Defined Keys Setup ウィンドウで、特定のライブラリーの番号が本体の設定とズレていた不具合を修正しました。
- PM5DV2 Editor の User Defined Keys Setup ウィンドウで、PARAMETER2 が正しく設定できない場合がある不具合を修正しました。